４　単元プログラムⅠ

５年　森の学習パートⅠ～豊かな森の恵み～（総時数 25 時間）

ねらい　豊かな森が、私たちの生活にもたらす様々なめぐみについて考えることができるようにする。

過程（時数）	学　習　活　動（時数）	各教科・道徳・特活との関連	評　価　《評価方法》				支援・指導
			見つける力	追究する力	表現する力	活かす力	
きづく つかむ（11）	●森の学習に関する自分の願いや思い・スキルについてカードに書く。（１） ●自己紹介カードを作り「山の先生」達に依頼の手紙を書く。（２） ●いざ、楢崎の山へ！（４） ・貴飯の山へ行こう ・竹の子ほりに行こう ●いざ、神田の海へ！（４）	国語 「依頼の手紙、お礼の手紙」 家庭科 「ごはんとみそしるを作ってみよう」 国語 「海にねむる未来」	◎３つの活動を通して、宝や？を見つけることができる。（A－①観察力） 《発言・行動観察・ワークシート》	◎山の先生たちと積極的にかかわり、質問していくことができる。 （B－⑥コミュニケーション能力） 《行動観察・ワークシート》 ◎神田小の子どもたちと積極的にかかわり、質問していくことができる。 （B－⑥コミュニケーション能力）	◎自分の願いや思いを山の先生によく分かるように伝える。 （C－②表現力） 《自己紹介カード》 ◎活動で見つけた宝・？・自分の思いなどについて適切にまとめることができる。（C－①集約力）（C－②表現力） ◎「海山交流掲示板」にメッセージを書いて送る。（C－②表現力） 《ＨＰ》		・自己紹介カードはモデルになるものを作り提示する。 ・ワークシートは毎回回収し、課題につながりそうな「宝」「？」「感想等」には、メッセージを書いて価値付ける。 ・神田小児童との交流が深まるよう、事前にＨＰ上に掲示板を開設する。メールのやりとりについてはそのマナーを指導し、楽しい交流となるように配慮する。
しらべる かんがえる（10）	●こんなこと調べてみたいな（２） ●レッツ　追究①（２） （課題追究の見通し） ●レッツ　追究②（６） （自分の課題を追究する）	道徳 「大迫名水」 理科 ★水質検査 ★気体検査	◎？のなかから、自分の追究課題を設定する。 （A－②課題発見力） 《発言観察》	◎見通しをもって課題を追究する計画を立てる。 （B－①計画力） 《行動観察・ワークシート》 ◎自分の考えた方法で、課題を追究する。 （B－④選択・思考力） 《行動観察》	◎自分の伝えたいことを正確に相手に伝える。 （C－③伝達力） 《手紙》		・子どもたち同士の交流を密にし、より価値ある追究課題を設定できるようにする。 ・課題が設定できない子どもに対しては、一緒に考えるようにする。場合によっては、昨年度の５年生が作成した資料（森のめぐみ）を提示する。
まとめる つたえる（４）	●追究したことをまとめよう（２） ●情報発信会を開こう　（２）	国語 「言葉の研究レポート」 ★整理して分りやすく書く		◎友だちと協力しながら自分の役割を果たし、活動する。 （B－⑤協調性） 《行動観察》	◎自分たちの思いや考えを工夫した方法でまとえることができる。 （C－１集約力） ◎自分たちなりの方法で分かりやすく表現できる。（C－２表現力） ◎相手を意識しながら、まとめたことを伝達することができる。 （C－３伝達力）	◎活動を振り返って、自己の成長を自覚する。 （D－①自他肯定感） 《ワークシート》 ◎次の活動を考え、実行しようとする。 （D－③更なる追究力）《発言観察等》	・今回は、国語の学習を生かし、紙メディアでまとめ時間短縮を図る。
みつめる つなげる（夏休み）	●自由研究に取り組もう ・貴飯川探検隊 ・源流探し ・みのりの丘 里山ボランティア ・海山交流（メール交換）		◎１学期の学習をもとに課題設定ができる。 （A－②課題発見力）	◎見通しをもって課題を追究する計画を立てる。 （B－①計画力） 《研究物》 ◎自分の考えた方法で、課題を追究する。 （B－④選択・思考力） 《研究物》	◎自分の思いを友だちに分かるように伝える。（C－②表現力） 《研究物》 ◎自分の思いをホームページで発信する。 （C－③伝達力） 《パソコン》		・夏休み活動については、事前に関係者の方に連絡をとり、保護者にお知らせの文書を出す。

森の学習パートⅡへ続く

4　単元プログラムⅡ

５年　森の学習パートⅡ～豊かな森の恵みを守ろう～(総時数35時間)

ねらい　楢崎の森の自然を守る活動を通して、環境について考え、守っていこうとする態度を育成する。

過程（時数）	学　習　活　動（時数）	各教科・道徳・特活との関連	評　価　《評価方法》				支援・指導
			見つける力	追究する力	表現する力	活かす力	
きづく つかむ（8）	●今、地球が危ない（４） ・映画「デイ・アフター・トゥモロー」を視聴して、環境問題に対する課題意識をもつ。 ●いざ、楢崎の山へ！(４) ・手入れの行き届いた森と荒れた森の自然の状態を観察する。 ・森と地球温暖化の関係について知る。	国語 「地球環境について考えよう」 社会 「日本の食料生産のかかえる問題」 国語 「依頼の手紙、お礼の手紙」 道徳 「原田さんの心」	◎森の自然の状態を観察し、よい○・悪い×・わからない？の３つに分類する。 （A－①観察力） 《発言・行動観察・ワークシート》	◎山の先生たちと積極的にかかわり、質問していくことができる。 （B－⑥コミュニケーション能力） 《行動観察・ワークシート》	◎活動で見つけた「森の自然」や自分の思いなどについて適切にまとめることができる。 （C－①集約力） （C－②表現力）		・国語の学習と関連を図り、映画を視聴することによって、環境問題への危機感を高める。 ・人も自然の一部であり、共存していくことが大切であること、自然には「手入れ」が大切であることを感じ取らせる。 ・活動フィールドについては、関係機関の協力を得て確保する。（単元全体） ・温暖化を防ぐためには森の果たす役割が大きいことを知らせ、身近な楢崎の森を守ろうとする意欲を喚起する。
しらべる かんがえる（16）	●「森の自然守り隊」の活動を考えよう。(２) ・自分が取り組みたい「森の自然守り隊」の活動を考える。 ●「森の自然守り隊」活動開始 (14) ・活動の計画を立てる。 ・楢崎の森の自然を守る活動に取り組む。本時 7/14	社会 「わたしたちの生活と自然保護」 道徳 「瀬戸内オリーブ基金」 国語 「地球環境について考えよう」 学習発表会 「救え！みんなの地球」	◎自分の追究課題を設定する。 （A－②課題発見力） 《発言観察》	◎見通しをもって課題を追究する計画を立てる。 （B－①計画力） 《行動観察・ワークシート》 ◎自分の考えた方法で、課題を追究する。 （B－④選択・思考力） 《行動観察》	◎自分の伝えたいことを正確に相手に伝える。 （C－③伝達力） 《手紙》	◎次の活動を考え、実行しようとする。 （D－③更なる追究力） 《発言観察・ワークシート等》	・子どもたち同士の交流を密にし、より価値ある活動（追究課題）を設定できるようにする。 ・パートⅠでの課題設定・課題追究の反省を生かすよう、ファイルをもとに助言する。 ・活動の計画、振り返りを実施する。振り返りの観点を明確にもたせ自己評価させることで、成長が楽しめるポートフォリオとなるようにする。
まとめる つたえる（6）	●「森の自然守り隊」の活動を発信して知ってもらおう。 ・フォト＆メッセージコンクールに応募する作品製作（２） ・作品発表会をしよう（２） ●菊川町でも発信しよう（２）	国語 「地球環境について考えよう」 「伝え方を選んで、ニュースを発信しよう」 社会 「わたしたちの生活と自然保護」		◎友だちと協力しながら自分の役割を果たし、活動する。 （B－⑤協調性） 《行動観察》	◎自分の思いや考えを工夫した方法でまとえることができる。 （C－１集約力） ◎自分なりの方法で分かりやすく表現できる。（C－２表現力） ◎相手を意識しながら、まとめたことを伝達することができる。 （C－３伝達力）	◎活動を振り返って、自己の成長を自覚する。 （D－①自他肯定感） 《ワークシート》 ◎次の活動を考え、実行しようとする。 （D－③更なる追究力） 《発言観察等》	・発表会を行う際には、相手意識を明確にもたせる。また、どうすればより正確に相手に伝えられるかについては、個別に指導する。 ・発信の場として、町内の数箇所を選定させ、より効果的な発信方法を考えさせる。
みつめる つなげる（5）	●「森への贈り物」をしよう（５） ・里山ボランティア活動	道徳 「チョモランマ清掃登山隊」	◎１年間の学習をもとに課題設定ができる。 （A－②課題発見力）	◎見通しをもって課題を追究する計画を立てる。 （B－①計画力） 《行動観察・ワークシート》 ◎自分の考えた方法で、課題を追究する。 （B－④選択・思考力） 《行動観察・ワークシート》	◎自分の思いを友だちに分かるように伝える。 （C－②表現力） 《行動観察・ワークシート》	◎自己の成長を自覚する。 （D－①自他肯定感） 《ワークシート》 ◎次の活動を考え、実行しようとする。 （D－③更なる追究力）《発言観察等》	・「何をしたいか」については子どもたちの思いを最大限汲み取った上で決定する。